

## バスの乗り方教室を開催しました。 協力:関東鉄道(株)様

- 【開催日】 平成30年9月22日(土) 午前11時~午後4時  
 【場所】 ばんどうホコテン会場内(国道354号坂東市岩井商店街内)  
 【目的】 市の公共交通を育てるためのモビリティ・マネジメントの一環として、バスの乗り方教室を開催し、身近な公共交通に対する理解を深め、公共交通の利用促進と乗って守る意識の醸成を図ることを目的とする。



### 参加者アンケート結果(子ども向け) N=52

Q1 「バスの乗り方教室」は楽しかったですか?

楽しかった	48
楽しくなかった	1
どちらともいえない	3

Q2 「バスの乗り方教室」でのお話はわかりましたか?

よくわかった	36
まあわかった	13
どちらともいえない	1
あまりわからなかった	1
まったくわからなかった	1

Q3 「バスの乗り方教室」以外で、バスに乗ったことがありますか?

乗ったことがある	33
乗ったことがない	19

⇒だれと乗りましたか?(複数回答)

一人で乗った	9
家族と乗った	18
友達と乗った	9
その他	3

Q4 「バスの乗り方教室」に参加する前より、バスが好きになりましたか?

前よりもっと好きになった	31
変わらない	17
きれいになった	0
わからない	4

Q5 これからは、もっとバスに乗ってみたいと思いますか?

乗ってみたいと思う	41
今までと変わらない	8
わからない	3

Q6 おうちの近くにバス停留所はありますか?

ある	31
近くにはない	15
どこにあるか知らない	5
無記入	1

関東鉄道(株)様にご協力いただき、約200名の方にご参加いただきました。

「最近バスに乗っていないので分からない」「バスに乗ったことがない」などの声がありましたが、親子でのご参加や年配の方にも楽しんでご参加いただきました。運転席に座った子どもたちはとても素敵な笑顔でした。今後とも、事業者の皆様と連携を図りながら、公共交通の啓発に取り組んでまいります。

# 坂東市を走る地域公共交通



## コミュニティバス 「坂東号」

ーバスに乗ってみませんか？ー

市内移動に

■運賃 100円 (未就学児・障がい者 無料)

### ■運行日

「庁舎間シャトル」 「半谷」 「矢作」 ルート	月・火・水・木・金曜日
「沓掛・内野山」 「七郷・中川」 ルート	月・水・金曜日
「長須・七重」 ルート	火・木・土曜日

※「半谷」 「矢作」 ルートは、市内小中学校の休業日は運休

※日曜日・年末年始 (12/29 ~ 1/3) は全ルート運休

ルート図・運行時刻表は、市ホームページ・市内公共施設に掲載しています。

## デマンドタクシー 「らくらく」

ー相乗りして出かけませんか？ー

自宅⇄市内

予約制の乗合タクシーで、利用者の希望する場所から目的地まで運行する公共交通です。

※利用には、市役所で事前の登録 (無料) が必要です。



■利用料金 300円 (利用券による支払い)

小学生以下・障がい者 100円 3歳未満・介助者1人まで無料

■運行区域 坂東市内

■運行日 月曜～土曜日 (日曜日・年末年始は運休)

■運行時刻 午前8時～午後4時 (正午～午後1時までを除く)  
1時間ごとに、1日最大8便運行します。

# 市外へアクセスする公共交通

## 直行型路線バス 「直行坂東号」

ー坂東市 ⇄ つくばエクスプレス守谷駅ー

通勤・通学  
に便利

### ■停留所

- ①岩井バスターミナル
- ②本町
- ③岩井局前
- ④原口
- ⑤辺田香取神社前
- ⑥辺田三差路
- ⑦神田山
- ⑧守谷駅西口

### ■運賃

岩井バスターミナル・本町・岩井局前	～ 守谷駅西口	720円
原口・辺田香取神社前・辺田三差路・神田山	～ 守谷駅西口	620円

### ■運行日

平日のみ (祝日・お盆期間(8/13～8/16)・年末年始は運休)



みんなの力で、乗って守ろう！路線バス！



〇〇に行くならこのバス！		お問い合わせ
守谷駅に	守谷駅西口 ～ 岩井バスターミナル (自然博物館入口経由)	関東鉄道(株) ☎0297-44-7190
野田市駅・愛宕駅に	野田市駅～愛宕駅～岩井車庫	茨城急行自動車(株) ☎04-7122-1595
境町に (西南医療センター、市内、 通学にも)	<巡回バス> ・岩井ルート ・境ルート	(株)昭和観光自動車 ☎0280-77-0308
運転免許センターに	運転免許センター ～ 岩井バスターミナル	関鉄パープルバス(株) ☎0296-30-5071

### お問い合わせ

坂東市役所 企画課 ☎ 0297-35-2121 / 0280-88-0111(代) 内線 1362

ホームページ <http://www.city.bando.lg.jp/>

## 3-2 公共交通の充実

### ■ 現況・課題

- 本市は都心から近距離に位置し、東京周辺の横浜、つくば、成田などの拠点都市を結ぶ首都圏中央連絡自動車道（圏央道）が開通し、自動車交通の利便性が高まりました。一方で、市内には東京へ直結する鉄道がない上に、東京駅行高速バスが2016（平成28）年12月末に廃止となり、都心までの通勤・通学等を支援するための近隣鉄道駅へのアクセスの向上が必要となっています。
- 本市の1世帯あたり乗用車保有台数（2.15台）は全国第2位\*であり、日常生活に車がかかせない本市においても、高齢化の進展への対応や環境負荷の低減に向けて、今後、まちづくりと一体となった持続可能な公共交通網の形成が重要です。特に、近年は、高齢者の運転操作ミスによる自動車事故を未然に防ぐことが課題となっており、運転に不安のある高齢者等の運転免許証の自主返納を促進するためにも交通手段の確保が必要です。  
※出典：東洋経済「都市データブック2016年版」（普通乗用車と小型乗用車、軽乗用車の合計（2015年3月末）を、当該年度の住民基本台帳世帯数で除したものの。）
- 本市では、現在、最寄り駅や周辺市町へ向かう路線バスが運行されていますが、全国的な傾向と同様に、利用者の減少に伴い路線や便数が縮小されています。今後は、市内を運行するコミュニティバス「坂東号」も含めて、市民の移動ニーズに合った面的な地域公共交通ネットワークの確保・維持を図るとともに、モビリティ・マネジメント<sup>25</sup>の取り組みや「公共交通を乗って守る」市民意識の醸成を図る必要があります。また、市外から、観光などで本市を訪れていただく際にも、公共交通を活かすことが課題です。
- 現在、市内全域をドア・ツー・ドア方式で、デマンドタクシー「らくらく」が運行しています。高齢者の増加とともに、今後ますます、通院・買い物等の外出支援に対する期待が大きくなることが想定され、近隣市町の総合病院への運行の検討やほかの公共交通機関との連携による利便性向上が必要です。



▲コミュニティバス「坂東号」

<sup>25</sup> モビリティ・マネジメントとは、一人ひとりのモビリティ（移動）が、社会的にも個人的にも望ましい方向（過度な自動車利用から公共交通等を適切に利用する等）に変化することを促す、コミュニケーションを中心とした交通政策のこと。



## ■ 重点施策の基本方針

- 市民の日常生活の足となる地域公共交通について、バス路線の利便性向上と利用促進を図るとともに、交通空白地域を支えるデマンドタクシーの利用促進を図り、まちづくりと一体となった持続可能な地域公共交通網の形成を進めます。

## ■ 重点施策の展開方向

3-2-1 地域公共交通の確保・維持・改善	重点事業
<b>■ バス路線の確保・維持・改善</b> 市内外を結ぶバス路線について、まちづくり施策と合わせて、事業者・国・県・近隣市町と連携し、持続可能な公共交通網の形成を進めるとともに、市民の移動ニーズ・生活圏を把握し、市外の医療機関・鉄道駅等のアクセス利便性を向上します。	・コミュニティバス「坂東号」の運行 ・周辺鉄道駅・医療機関等へのアクセス利便性の向上
<b>■ デマンドタクシーの利用促進と充実</b> デマンドタクシーについて、他の交通手段との乗り継ぎや、近隣市町の総合病院への乗り入れを検討するなど、デマンドタクシーの利便性向上と利用促進を図ります。	・デマンドタクシー「らくらく」の運行

## ■ 重点施策の主な目標指標

目 標 (指標)	現状値	目標値
	2016(H28)年度	2021(H33)年度
コミュニティバス利用者数	20,776 人	30,000 人
デマンドタクシー利用者数	8,689 人	20,000 人

## ■ 関連計画

- 坂東市都市計画マスタープラン
- 坂東市地域公共交通体系整備計画
- 交通政策基本計画



▲ デマンドタクシー「らくらく」